



博多座 ガムラン祭り

スアル・アグン「ジェゴグ」

日本ツアー 2026

主催・制作：博多座

特別協賛：ガルーダ・インドネシア航空、イーティックス データファーム

後援：駐日インドネシア共和国大使館、福岡市、福岡市教育委員会、九州・インドネシア友好協会

協力：(公財)福岡市文化芸術振興財団、(一財)福岡ユネスコ協会、NPO法人日本ガムラン音楽振興会、名古屋音楽大学

博多座・アジアの芸能文化紹介シリーズ第3弾!

世界が息をのむ、巨竹の交響 —— ユネスコ無形文化遺産「ガムラン」

博多座・アジアの芸能文化紹介シリーズ第3弾! 神々の島・バリ幻の音楽「ジェゴグ」最高峰楽団スアル・アグン10年ぶりの来日公演!
インドネシアの伝統音楽「ガムラン」の中でも、“竹のガムラン”と呼ばれる「ジェゴグ」の演奏をお届けします。

2026 **2/22** SUN

15:00開演

第1部 ガムラン〜宮廷の調べ〜〈出演〉ランバンサリ
第2部 ジェゴグ〜大地の響き〜〈出演〉スアル・アグン
〈スペシャルナビゲーター〉長谷川友紀 (パーカッショニスト)



博多座

〒812-8615 福岡市博多区下川端町2-1 ☎092(263)5858

協力: ANA・JRA九州・Nishitetsu・福岡市地下鉄

※博多座では小学生未満のお子様のご入場はお断りしております。※出演者並びにスケジュール変更の際は何卒ご了承くださいませ。※出演者変更の場合でも払い戻しはいたしません。

“生きている音楽”——竹のガムラン 「ジェゴグ」



日本とアジアの交流拠点である福岡の劇場・博多座から、アジア文化の発信を目的に2021年にスタートした「博多座・アジアの芸能文化紹介シリーズ」第3弾※開催決定！今回は、インドネシアの「ガムラン」がテーマ。ガムランは青銅製の打楽器を中心に構成され、神々への祈りや祝祭のために演奏されていた民族音楽で、その音色は世界中を魅了し2021年にはユネスコ無形文化遺産にも登録されています。その中でも、幻の音楽と呼ばれる“竹のガムラン”こと「ジェゴグ」の演奏をお届けします。

※第一弾：『博多座神楽祭り』（2021年） 第二弾：『モンゴルの風 2022「モンゴル国立馬頭琴交響楽団」』（2022年）

スアル・アゲン10年ぶりの来日！

ユネスコ無形文化遺産「ガムラン」を堪能する一夜

「ジェゴグ」はガムランの一種で、バリ島のヌガラ地方に伝わる巨大な竹製の打楽器を用います。インドネシアの最高峰楽団として知られる「スアル・アゲン」が今回10年ぶりに来日し、22台もの竹楽器演奏に4人の踊り手が華を添えます。さらに、2つのチームが演奏で競い合う「ムバルン」も披露。その激しさから“音の格闘技”とも呼ばれる迫力の“音のバトル”をぜひ体感してください。本公演は『博多座ガムラン祭り』と題し、第一部に日本のガムラングループ「ランバンサリ」が、宮廷を中心に伝承された優雅な音楽と舞踊を、そしてインドネシアと東京を拠点に世界的に活動する舞踊家リアントが勇壮な男性舞踊も披露します。さらにミュージカルなどでパーカッショニストとして活躍する長谷川友紀が公演全体をナビゲート。インドネシアの伝統と日本の情熱が融合する、特別なひとときにご期待ください。

第1部

ガムラン～宮廷の調べ～

〈出演〉ランバンサリ

〈解説〉森重行敏（ランバンサリ）

第2部

ジェゴグ～大地の響き～

〈出演〉スアル・アゲン

〈解説〉皆川厚一

〈スペシャルナビゲーター〉

長谷川友紀（パーカッショニスト）



【Profile】東京藝術大学打楽器科首席卒業。同大学管弦楽研究部非常勤講師として、藝大フィルハーモニア管弦楽団に在籍。日本打楽器協会主催新人演奏会にて、最優秀特別賞を受賞。現在、東宝、ホリプロ、宝塚歌劇団、劇団四季など、多数のミュージカル公演に参加し、国内外の作曲家から指名を受けるほど、その演奏は高く評価されている。その他、映画やTVドラマ、CM、ゲーム音楽などのレコーディング、また小室哲哉、平原綾香などのアーティストのコンサート、数々のイベントなど、幅広い演奏活動を行っている。



スアル・アゲン

【Profile】ジェゴグの指導者であった父の教えを受けイ・クトゥツ・スウェントラ（1948～2018）が創設したインドネシア最高峰のジェゴグ楽団。ジェゴグはオランダの植民地統治時代に竹が武器になるという理由で楽器を没収され、第二次世界大戦、独立戦争と続く動乱の中で途絶えていたが、スウェントラが1970年代に復活させた。さらには国内外で公演を行う実力あるグループにまで育て上げた。その音色は世界に衝撃を与え、1998年フランス開催のサッカーワールドカップでは開会式のパレードに参加。日本をはじめ海外公演も数多く行い、様々な国のアーティストとのコラボレーションも実現させてきた。



ランバンサリ

【Profile】中部ジャワの伝統的なスタイルのガムランを演奏するグループ。東京藝術大学における故小泉文夫教授のガムラン演奏サークルを母体として、1985年に演奏グループとして結成された。以来、自主公演や各種イベント、学校の芸術鑑賞教室等幅広い活動を続けている。これまで、インドネシアの著名な演奏家、舞踊家を招聘し共演するほか、インドネシアのフェスティバルにも参加。結成40周年を迎えた2025年にはインドネシアで影絵芝居ワヤン『竹取物語』の公演を行った。

2026年2月22日（日） 15:00開演 料金（税込）：A席 7,500円 B席 5,000円 C席 3,500円

2025年12月6日（土）午前10時インターネット予約開始

12月7日（日）午前10時より残席がある場合のみ博多座電話予約センター・博多座チケット売場でも販売いたします。

公演の最新情報は
博多座公式HPから



●博多座オンラインチケット 博多座 チケット 検索 (24時間受付)

●博多座電話予約センター ☎092-263-5555 (10:00～17:00)

※電話番号はおかけ間違いのないようお願い申し上げます。

●博多座チケット売場 博多座 2階広場の正面にございます。(10:00～17:00)

●お取り扱いプレイガイド チケットぴあ O-チケ ※店頭販売はございません。

グループ観劇のお問合せ

☎092-263-5880

(博多座セールスグループ 10:00～17:00)

※博多座では小学生未満のお子様のお入場はお断りしております。※出演者、演目などの変更の場合は、悪しからずご了承ください。※車イスでのご観劇の方は段差がある場合がございますので、事前に博多座電話予約センターまでご相談ください。

地下鉄「中洲川端駅」⑦番出口直結
西鉄バス「川端町・博多座前」下車



博多座

〒812-8615 福岡市博多区下川端町2-1 ☎092(263)5858

協力: ANA・JRA九州・Nishitetsu・福岡市地下鉄